



平成 22 年 1 月 7 日
内 閣 府
政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)

「平成 22 年度科学技術関係予算案について」の公表について

平成 21 年 12 月 25 日に閣議決定された平成 22 年度政府予算案のうち、「平成 22 年度科学技術関係予算案について」をとりまとめましたので、お知らせいたします。

別添：平成 22 年度科学技術関係予算（案）の概要について

以上

(問い合わせ先)

内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付
資源配分担当 増子

電話：03-3581-9255 (直通)

FAX：03-3581-9969

平成22年度科学技術関係予算案 の概要について

平成 22 年 1 月 7 日
政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）

現時点で入手しているデータをもとに暫定的に試算したものであり、今後各府省庁との調整により、変更があり得る。

平成22年度科学技術関係予算案の速報値

平成22年度科学技術関係予算 【総括表】

(単位：億円)

	21年度 当初予算額	22年度 予算案	対前年比較 増減額	対前年度 増減率	21年度 二次補正予算案	22年度予算案 + 21年度二次補正予算案	対21年度当初予算 増減率
科学技術関係予算 計 (A)+(B)	35,444	35,723	279	0.8%	1,521	37,245	5.1%
1 一般会計 (A)	30,191	30,519	329	1.1%	1,521	32,041	6.1%
うち科学技術振興費	13,777	13,321	△ 455	△ 3.3%	413	13,734	△ 0.3%
2 特別会計 (B)	5,253	5,204	△ 49	△ 0.9%	0	5,204	△ 0.9%

○22年度予算案における科学技術関係予算は対前年度比0.8%増で、当初予算ベースでは2年ぶりの増額、19年度以降では最も大きい金額となっている。また、21年度二次補正予算案の金額を合わせれば5.1%増となっている。

○科学技術振興費^(*)については、当初予算ベースでは27年ぶりの対前年度減(昭和57年度3,809億円→昭和58年度3,750億円(対前年度比1.5%減)出典:昭和60年版科学技術白書)となっているが、22年度予算案と21年度二次補正予算案の金額を合わせれば0.3%減であり、ほぼ前年度並みの金額を確保。

(*) 科学技術振興費:一般会計予算のうち、主として歳出の目的が科学技術の振興にある経費
(具体例:科学研究費補助金、研究開発独立行政法人に必要な経費、研究開発に必要な補助金・交付金・委託費等)

※ 社会資本整備事業特別会計(治水勘定、道路整備勘定、港湾勘定)について、除いてとりまとめたものである

※ 各欄積算と合計欄の数字は四捨五入の関係で一致しないことがある

平成22年度科学技術関係予算案の速報値(各府省別)

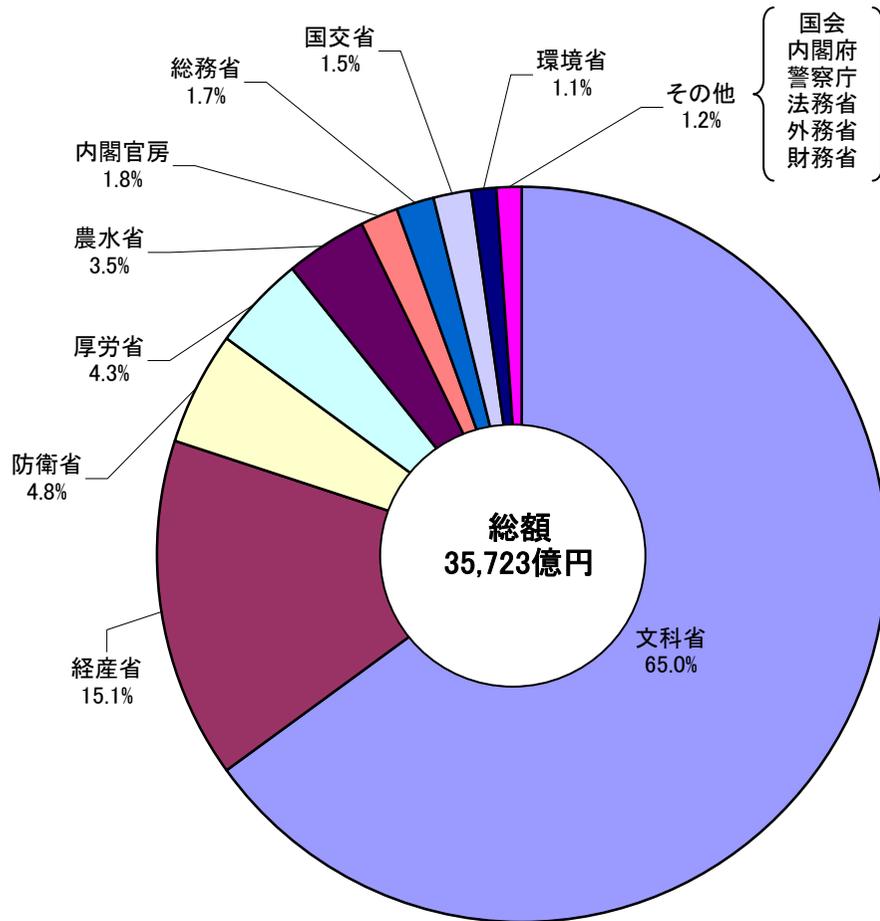
平成22年度科学技術関係予算

(単位:億円)

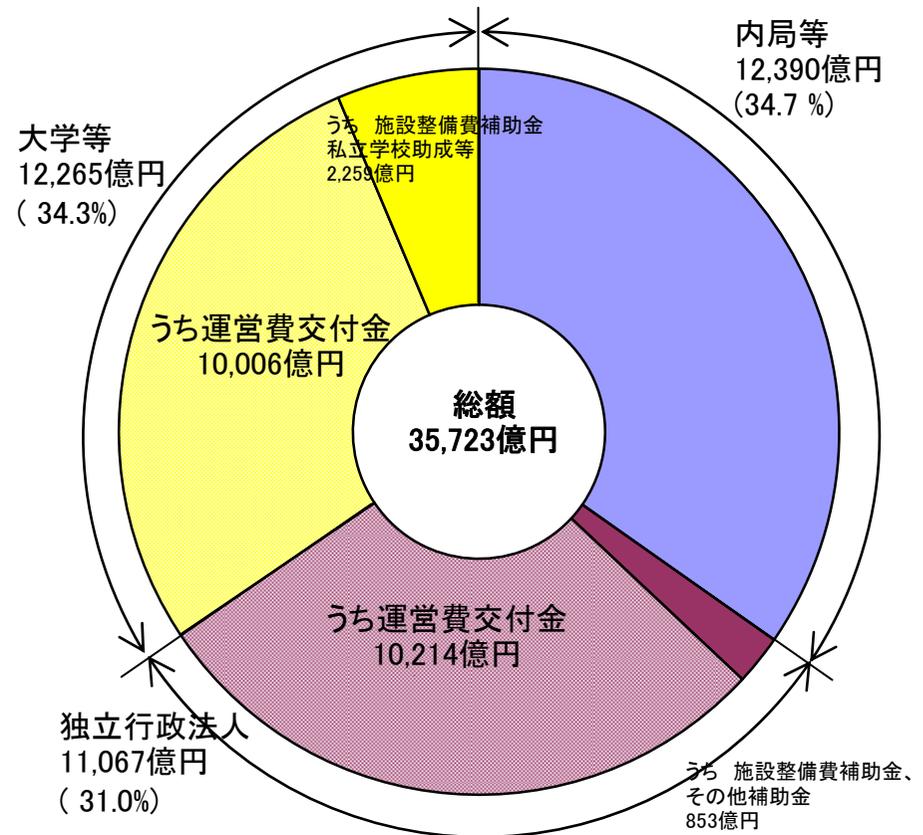
	平成21年度予算額				平成22年度予算案				平成21年度二次補正予算案				平成22年度予算案 + 平成21年度二次補正予算案			
	一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計	一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計	一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計	一般会計	うち 科学技術 振興費	特別会計	計
国会	11	11	0	11	11	11	0	11	0	0	0	0	11	11	0	11
内閣官房	643	0	0	643	636	0	0	636	0	0	0	0	636	0	0	636
内閣府	180	146	0	180	199	164	0	199	0	0	0	0	199	164	0	199
警察庁	24	21	0	24	24	21	0	24	0	0	0	0	24	21	0	24
総務省	683	482	26	709	596	435	14	610	90	0	0	90	686	435	14	700
法務省	63	0	0	63	64	0	0	64	0	0	0	0	64	0	0	64
外務省	126	0	0	126	118	0	0	118	0	0	0	0	118	0	0	118
財務省	15	11	0	15	14	11	0	14	0	0	0	0	14	11	0	14
文部科学省	21,948	8,754	1,466	23,413	21,824	8,572	1,412	23,236	301	240	0	301	22,125	8,812	1,412	23,536
厚生労働省	1,159	1,145	192	1,351	1,512	1,125	29	1,541	950	0	0	950	2,462	1,125	29	2,491
農林水産省	1,341	1,187	9	1,350	1,221	1,128	17	1,238	8	0	0	8	1,229	1,128	17	1,246
経済産業省	1,856	1,487	3,459	5,316	1,764	1,311	3,625	5,389	173	173	0	173	1,936	1,483	3,625	5,562
国土交通省	569	320	6	575	546	301	5	551	0	0	0	0	546	301	5	551
環境省	255	213	95	350	279	242	101	380	0	0	0	0	279	242	101	380
防衛省	1,317	0	0	1,317	1,714	0	0	1,714	0	0	0	0	1,714	0	0	1,714
計	30,191	13,777	5,253	35,444	30,519	13,321	5,204	35,723	1,521	413	0	1,521	32,041	13,734	5,204	37,245

平成22年度科学技術関係予算案の構成

【府省庁別割合】



【機関別割合】



最重要政策課題等の概要

※金額は平成22年度予算案と平成21年度当初予算額の比較(概数)
複数の課題に関係するものは重複して計上している

最重要政策課題

○グリーンイノベーション 20.5%増(3,857億円←3,120億円)

- <具体例>
- 次世代型ヒートポンプシステム研究開発事業(経済産業省)(4億円)
 - 先端的低炭素化技術開発(文部科学省)(25億円)

重点的に推進すべき課題

○健康長寿社会 0.2%増(709億円←708億円)

- <具体例>
- 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)(環境省)(30億円)
 - 臨床応用基盤研究(医療技術実用化総合研究)(厚生労働省)(60億円)

○地域科学技術 6.8%減(717億円←770億円)

- <具体例>
- 研究成果最適展開支援事業(文部科学省)(166億円)
 - 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業(農林水産省)(62億円)

○社会還元加速プロジェクト 4.7%増(257億円←246億円)

- <具体例>
- 生活支援ロボット実用化プロジェクト(経済産業省)(15億円)
 - 自動音声翻訳技術(総務省)(7億円)

○革新的技術 3.7%増(2,159億円←2,083億円)

- <具体例>
- 元素戦略(文部科学省)(5億円)
 - 次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト(経済産業省)(9億円)

○科学技術外交 7.4%減(817億円←882億円)

- <具体例>
- 日米エネルギー環境技術研究・標準化協力事業(経済産業省)(4億円)
 - 地球規模課題に対応する科学技術協力(外務省・文部科学省)(51億円)